



動作環境

- システム：
Windows 10 から Windows 11
mac OS High Sierra (OSX 10.13) から mac OS Sequoia (15.1)



Windows アップデートが施されていないと LA NWM は起動しません。
マイクロソフトアップデートからアップデートを実施してください。

- 画面解像度：1024 x 768 以上
- RAM：1 GB 以上
- プロセッサースピード：1 GHz 以上

インストーラーに含まれるもの

Windows 向けインストーラー：

- LA Network Manager
- Load Sensor Calibration Tool
- WinPcap (AVDECC コントローラーサポート用)

Mac OS 向けインストーラー：

- LA Network Manager
- Load Sensor Calibration Tool
- AVDECC 機能のための LA NWM パーミッション

コピーライト

Windows 10 および Windows 11 は、Microsoft Corporation の登録商標です。

Mac および macOS は、Apple Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。

WinPcap は Riverbed の商標または登録商標です。

LA Network Manager のアップデート

カレントセッションとユーザープリセットの保存

手順

- すでにコンピューターにインストール済みの LA NWM を起動します。
- ネットワークからカレントセッションをリストアし、ファイルに保存します。
- 4 出力物理ユニットそれぞれ：
 - それぞれのユーザープリセット（メモリ1~10）をファイルに保存します。
 - すべてのユニットがユーザープリセット（メモリロケーション1~10）にあることを確認。これに該当していない場合は、ユーザープリセット領域をロードします。
- 16 出力物理ユニットそれぞれ：それぞれのユーザーレイアウトをローカルレイアウトとして保存。

結果

保存したファイルは、アップデート完了後にロードし直すことができます。（[保存したセッションファイルとユーザープリセットのロードを参照。](#)）ただし、LA NWM 1 の .preset と .system ファイルは例外です（LA NWM ヘルプを参照）。

LA Network Manager のインストール



ファームウェアアップデートにより、アンプリファイドコントローラー内のユーザープリセットとセッションパラメーターは消去されます。必要に応じてバックアップを作成してください。詳細は[カレントセッションとユーザープリセットの保存](#)を参照してください。



フィジカルユニットとの接続に WiFi を用いないでください。



スピーカーを接続したままファームウェアアップデートを実行するとスピーカーからクリック音が発生します。このクリック音はスピーカーに**ダメージを与えません**。

ファームウェアパッケージにはすべてのユニットタイプ（プロセッサとすべてのアンプリファイドコントローラー）のファームウェアが含まれており、すべてのユニットタイプを一度にアップデートできます。

LA Network Manager は最初に P1 ユニットにファームウェアをアップロードし（1 ユニットずつ）、次にアンプリファイドコントローラーにファームウェアをアップロードします。（10 ユニートを 1 単位として）P1 ユニットへのアップロードが完了すると、ユニットはアップデートのインストールを開始し、画面に **Waiting for reboot** を表示します。すべてのユニットへのアップロードが完了すると、LA Network Manager はすべてのユニットをリブートします。

手順



Mac OS : ルートパスワードが必要です。



Windows : 管理者権限が必要です。

1. ダウンロードパッケージを展開します。
2. EXE (Windows) または PKG (Mac OS) をダブルクリックします。
3. インストラクションウィザードに従います。
Windows : WinPcap がすでにインストールされている場合はメッセージが表示されます。 **Cancel** をクリックしてください。
4. すべてのユニットのファームウェアをアップデートします。



LA4 / LA8 を [Firmware 1.x からアップデート](#)も参照してください。

- a) LA NWM を起動し Online モードに。
- b) 検出したフィジカルユニットをワークスペース上に Add。
- c) アップデートするユニットを選択。
- d) 画面左上の L-Acoustics ロゴをクリックし **Firmware Update** をクリック。
- e) **Update Firmware** をクリック。

これにより、ユニットのファームウェアおよびファクトリープリセットライブラリーがアップデートされます。



ユニットのアップデートが失敗した場合 :

ユニットを再起動し、LA NWM を閉じてから再度開き、同じ手順を繰り返してください。
再起動が正常に行われず LA4X は [再起動を繰り返す LA4X のリカバリー](#) を参照して対応してください。

5. 必要に応じて、保存したファイル類をロードします。 [保存したセッションファイルとユーザープリセットのロード](#) を参照してください。
6. セッションフィルをアップデートします。(推奨)
LA NWM 最適化 - 技術解説書 を参照してください。

保存したセッションファイルとユーザープリセットのロード

手順

1. 最新バージョンの LA NWM を起動します。
2. 4 出力ユニット : **Preset Loader** から、それぞれのフィジカルユニットのユーザープリセットメモリーに対して、保存したプリセットファイルをドラッグアンドドロップします。
プリセットがバージョン 1.x または 2.x の場合、LA NWM は警告メッセージを表示し、ユニットの IP アドレスをオレンジ色で表示します。
これらのプリセットは、バージョン 3.x 以上の対応するプリセットに**必ず**置き換える必要があります。
3. 16 出力ユニット : **プリセットセレクタ**で 3 点マークをクリックし、"**Load a local layout** "を選択します。ロードしたレイアウトはユーザーレイアウトとして保存できます。
4. 保存したセッションファイルを開くと、自動的にすべての設定が新しいフォーマットに変換されます。

LA4 / LA8 を Firmware 1.x からアップデート

バージョン 2.5.1 以降の LA NWM は、ファームウェアバージョン 1.x で動作する LA4 / LA8 ユニットの検出しません。

バージョン 3.2.0 以降の LA NWM は、ファームウェアバージョン 1.5 以下で動作する LA4X をアップデートできません。

手順

1. L-acoustics のウェブサイトから **LA Network Manager Win** または **LA Network Manager Mac** をダウンロードします。
これらのパックは **Documentation Center** > **Archive** からアクセスできます。
2. October 2016 リリースパックから LA NWM 2.4.4 をインストールします。
3. LA NWM 2.4.4 を起動し Online モードにします。
4. 検出したユニットをワークスペース上に Add します。
5. ファームウェア 1.x のユニットを選択します。
6. 画面左上の L-acoustics ロゴをクリックし **Firmware Updater** をクリックします。
7. **Update Firmware** をクリックします。
これによりユニットはファームウェアバージョン 2.1.3.3 に自動でアップデートされます。
8. LA NWM 2.4.4 を閉じます。
9. 最新バージョンの LA NWM を起動し Online モードにします。
10. ステップ 4 (ページ 3) から 7 (ページ 3) を繰り返します。
このアップデートでユニットを最新バージョンのファームウェアにアップデートします。

再起動を繰り返す LA4X をリカバリー

非常にまれなケースとして、LA4X アンプリファイドコントローラーがファームウェアアップデート完了後に正常起動しないことがあります。具体的な症状は『POWER LED がオレンジ色に点灯 → 消灯 → ふたたびオレンジ色に点灯』を繰り返します。

これは補助電源ボードの故障を表しており、ファームウェアアップデート前に補助電源ボードに「通常動作中は故障が検出されないほどのわずかな不具合」が発生していた場合に起こります。

この症状が発生した LA4X は、つぎの手順で回復させることができます。

手順

- エンコーダーホイールを約 5 秒間押したままにします。
- 症状が回復しない場合には『エンコーダーホイールを押し続ける』→『POWER LED が赤色に変わったらすぐにエンコーダーホイールから手を放す』→『POWER ボタンを約 2 秒押す』→『再びエンコーダーホイールを押し続ける』の操作を行ってください。

次にやること

できるだけ早く L-acoustics の代理店に連絡し、補助電源ボードを交換してください。